

2018年2月2日
日本銀行金融市場局

「債券市場サーベイ」および「国債市場の流動性指標」の拡充について

日本銀行金融市場局では、市場参加者との対話を強化する観点から、「債券市場サーベイ」の実施や「国債市場の流動性指標」の公表といった取り組みを行ってきている。

今般、一層多面的な観点から債券市場の流動性・機能度等を把握し、市場参加者との対話に活かしていくため、これらの取り組みを以下の通り拡充することとした。

1. 「債券市場サーベイ」の拡充

日本銀行金融市場局では、2015年2月調査から四半期毎の「債券市場サーベイ」を開始し、市場参加者からみた債券市場の機能度や先行きの金利見通しを継続的に把握するとともに、市場参加者との対話にも活用してきた¹。

今般、より幅広い市場参加者の見方を把握する観点から、調査対象先を、従来の、国債売買オペ先のうち協力頂ける先（銀行・証券等）から拡充し、大手機関投資家（生命保険会社、損害保険会社、投資信託委託会社等）を加えることとした。この結果、調査対象先数は現行（2017年11月調査）の46先から、70先程度となる予定。

本件については、2018年2月調査（3月公表）から実施する予定である。

2. 「国債市場の流動性指標」の拡充

日本銀行金融市場局では、2015年8月から、国債市場の流動性に関する各種の指標を「国債市場の流動性指標」として概ね四半期毎に公表し、市場参加者との対話に活用してきた²。

¹ 「市場参加者との対話の強化に向けた取り組みについて」（2014年11月5日）

² 「国債市場の流動性に関連する各種指標の掲載開始について」（2015年8月18日）

今般、現物国債の市場流動性をより詳細に把握する観点から、新たな指標を作成し、「国債市場の流動性指標」の内容を拡充することとした³。

拡充された「国債市場の流動性指標」については、2018年3月分から公表する予定である。

以 上

<照会先>

1. について 日本銀行 金融市場局 市場企画課
服部 (03-3277-1244)、山崎 (03-3277-3024)
2. について 日本銀行 金融市場局 総務課
東 (03-3277-3039)、小林 (03-3277-1372)

³ [「第6回債券市場参加者会合」\(2017年12月6日、7日開催\)](#)において、試行的に作成したものとして説明した指標の一部を含む予定。